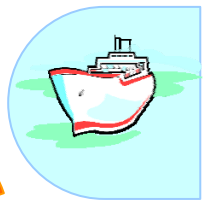


総合交通メールマガジン
第27号

平成22年10月1日発行

発行元 ： 国土交通省 政策統括官付 髙橋参事官室

目 次

Topics
- 東京国際空港（羽田空港）再拡張後の交通アクセスの利便性向上について
- 第１回「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」の開催について

地域の取組紹介
- 新潟県新潟市（「新潟市自転車利用環境計画」と関連施策について）

Information
- 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- 地域の取組募集！！

編集後記

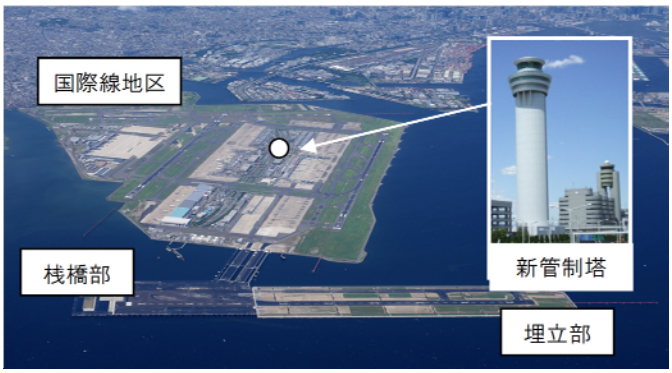
Topics

東京国際空港（羽田空港）再拡張後の交通アクセスの利便性向上について

（国土交通省 航空局、 国土交通省 関東運輸局）

東京国際空港（羽田空港）は、平成22 年 10 月の再拡張により、航空機の発着回数の増加、昼間時間帯の国際定期便の就航、深夜・早朝時間帯の国際便の増加等、空港機能が量的・質的に大きく向上することとなります。

これらの空港機能の向上に伴い、空港への交通アクセス（鉄道・モノレー



再拡張事業概略図

ル、バス、タクシー及びレンタカー・カーシェアリング）の利便性の向上が重要な課題となることから、関係者の連携のもと、空港の機能向上に対応した望ましい羽田空港交通アクセスの実現に向けた具体的な対応方策に関する検討・調整を行ってきました。

関係者間の検討・調整の結果、再拡張後の交通アクセスの利便性向上についての方向性をとりまとめましたので、交通機関ごとの主な取り組みを紹介いたします。

【取組の概要についてはこちら↓】

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1009haneda.pdf

第１回「ICTを活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」の開催について

（国土交通省 政策統括官付 参事官室）

国土交通省では、これまでICT等を活用してあらゆる歩行者が移動に関する情報を入手し、積極的に活動できる環境の構築に向けた移動支援施策を推進しています。そのような中、「国土交通省成長戦略」においては、劇的に発展を遂げている最新のICTを取り込むとの視点に立ち、「ICTを積極的に活用しながら社会的弱者に向けて、その身体状態にあった情報提供、移動支援を行える環境の整備を促進」することとされています。

第１回勉強会の様子

そこで、ICTを活用した移動支援施策を一層推進し、今後の方向性に関する検討を行うため、藤本国土交通大臣政務官（当時）の主宰の下、標記の勉強会（座長：坂村健 東京大学大学院情報学環教授）を設置し、第１回会合を９月16日に開催致しました。会合では、ICT技術等を活用した歩行者移動支援施策の推進および成長戦略の具現化に向けた取組みについて議論がなされました。（議事の概要は後日ＨＰに掲載する予定です。）

【第１回「ICTを活用した歩行者の移動支援に関する勉強会の概要↓】

http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu06_hh_000017.html

【問い合わせ先】

国土交通省　政策統括官付参事官付　　TEL：03-5253-8794

地域の取組紹介

新潟県新潟市(「新潟市自転車利用環境計画」と関連施策について)

（新潟市 土木部 土木総務課）

新潟市は、県内でも自転車利用が多いことから、自転車に関係する事故の増大や路上放置自転車の問題などが無視できない状況になっています。一方、全国的にも自動車依存率が高く、市の人口一人あたりの自動車 CO2 排出量も政令指定都市の中で最も多い状況です。

新レンタルバイクシステム「スマートクルーズ」

このような背景から、市民に身近な乗り物である自転車の利用環境を整備し、歩行者の安全確保、自転車の事故の削減、そして、環境にやさしく健康にも良い自転車利用の促進を目的に、自転車の総合計画となる「新潟市自転車利用環境計画」を策定しました。

そこで、「新潟市自転車利用環境計画」の策定概要、関連する事業、および今後の取り組みについて、新潟市から紹介頂きます。

【新潟市の自転車に関する取組概要についてはこちら↓】

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/1009niigata.pdf

新潟市自転車利用環境計画：

http://www.city.niigata.jp/info/dosou/jitensha/index.html

新潟市土木部総務課：

http://www.city.niigata.jp/info/dosou/

Information

総合交通メールマガジンの受付窓口の変更についてお知らせ下さい。

人事異動等により、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、変更内容については、以下までお願いします。

E-mail：soukou@mlit.go.jp

総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記ＵＲＬをご利用下さい。

ＵＲＬ:http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls

地域の取組募集！！

当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

【情報提供頂く内容】

例えば、

- 低炭素社会の実現に向け、モビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- 公共交通の利便性向上を目指した取組
- 交通の改善により地域活性化を図る取組　　など

※　これまでに、推薦頂いたものも含めて５０件の取組を紹介させて頂きました。

バックナンバー一覧：
http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

家で６年間使っていたパソコンが頻繁にフリーズするので、そろそろ新しい PC を買い換えようと、いろいろと調べていたところですが、６年前と比較すると、中国や台湾製の PC がかなりのシェアを占めてきているようです。PC に限らず、５～６年前からみると、東アジアとのつながりの深さを実感するほどになってきました。国土計画局では、2050 年を見据えた国土の展望検討が始まったようですが、４０年後の世界はどうなっているのでしょう。交通についても、携帯等の目覚ましい進歩と同様、イノベーティブな技術とミックスし、革新的な変化を遂げていくのでしょうか。どこでもドアでも発明されれば解決されるのでしょうが、人口減少、高齢化が顕在化する中、交通について考えるべきことは多いようです。

【問い合わせ先】

国土交通省　政策統括官付参事官室　小林

ＴＥＬ：０３－５２５３－８１１１（内線５３－１１３）

ＦＡＸ：０３－５２５３－１６７５

E-mail：soukou@mlit.go.jp

ＵＲＬ：http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/index.html